



尾崎知さん講師による、竹とんぼ作り。児童たちは、熱心に尾崎さんの説明に耳を傾けていました。←



地域づくり部会の皆さんに作業を手伝ってもらいました。穴開け作業中の一コマ。←



竹のお皿で、カレーに舌鼓です。手作りカレーは最高の晩飯になりました！←



←透きとおった海で、クルージングを楽しむ児童たち。爽やかな潮風を受けて、郷土のキレイな海を再発見しました！

小田床自然体験キャンプ開催される

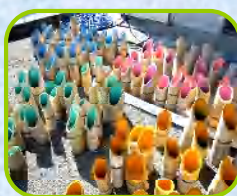
8月7、8日に下田南海浜公園で、小田床自然体験キャンプが行われました。

1日目は竹細工体験で、竹とんぼ作り、竹とうろう作りが行われ、自然の物を使って作る楽しさを体験できました。特に、竹とうろう作りでは、子どもたちの描いた複雑な絵を見事に彫り上げていただき、夜、灯された竹とうろうの温かみのあるほのかな光は、なんともいえない幻想的なものとなりました。

2日目は、クルージングと海水浴が行われました。クルージングでは海から下田南の自然の美しさを味わうことができました。また、海水浴では楽しそうに泳いで遊ぶ子どもたちの姿がとても印象的でした。その他に、みんなで協力して作った食事を竹の器でいただく貴重な体験や、寝る前の怖い話を聞いたドキドキ体験など、たくさんの思い出を作ることができました。

この自然豊かな下田南に住んでいても、普段なかなか体験させてあげられなかったことを、この小田床自然体験キャンプでたくさん体験させることができました。これも、地区振興会をはじめ、地域の皆さま方のおかげだと思っています。ありがとうございました。

【田 寿美】



地域づくり部会員の協力で児童の描いた絵を形にした、竹とうろう。夜には、色とりどりの灯火で、辺りを幻想的に照らしていました。子どもたちは、満面の笑顔で大喜びでした！

稲刈り・稲こぎ作業を終えて

私は、稲作担当ですが、田植えも稲刈り・稲こぎも初めての体験でした。おそく、私が一番ドキドキしながら取り組んでいたのではないかなと思います。刈っても刈っても、なかなか一列を刈り終わることができず、お米を作る苦勞を身に染みて感じました。



うまくてきたかな？

稲こぎでは、私の想像以上にたくさんのお米がとれて、早く食べてみたいという衝動にかられました。今ではコンバインで稲刈りも稲こぎも一度で終わるそうですが、それでも一粒のお米を作りあげるのは非常に大変で、日本のお米がおいしいのは、農家の方々が汗水たらして一生懸命に米作りをしてくださっているからなんだな...と実感しました。稲刈り・稲こぎが終わった時は、農家の方々に尊敬する気持ちと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

田植えから稲刈り・稲こぎまで、桁山幸男さんをはじめ、たくさんの方々の皆さまや地域の皆さまにご協力いただきました。本当にありがとうございます。餅つき大会などがあります。餅つき大会などがあります。餅つき大会などがあります。

【下田南小学校 山田のさ先生】



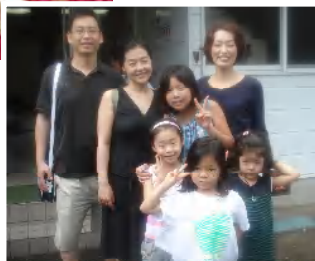
みんなで記念撮影

我が家に韓国からのお客様を迎えることになったとき、一番喜んだのは小学生の娘でした。早速、韓国語会話の本を購入して自己紹介の練習をしたり、珍しく積極的に部屋の掃除に励んで、少しでも快適に過ごしてもらいたいと準備に余念がありませんでした。電気のスイッチ、トイレやお風呂のドアには韓国語の案内板も貼られました。

公民館での歓迎行事が終わり、我が家には8歳の女の子とその両親をお迎えしました。お互いの意思疎通はカタコトの英語と身振り手振りで、子どもたちはお互いの母国語のみでしたが、すぐに打ち解けて体を絡ませて遊んでいました。母親同士は一緒に料理をし、夕食をかこみ、浴衣を着て花火を楽しみました。たった1泊ではありましたが、我が家が得たものはとても大きかったと思います。子どもたちはグローム

初めてのホスト ファミリィ体験

「富岡の教会にて。韓国の伝統衣装で仲良くピース！」



→石松ファミリィと、滞在された韓国のファミリィ。貴重な体験で友情を育みました！今度は、韓国にも行かなきゃね！

泊ではありましたが、我が家が得たものはとても大きかったと思います。子どもたちはグローム

ハルな視点で自分たちの文化を改めて見直し、異文化をストレートに受け入れ、大人以上に心の底からの友情を育みました。娘はあれから釜山に行く日を夢見て、韓国語の勉強を本格的に始めています。私も再会を約束して、その日が待ち遠しくてたまりません。言葉が分からなくても、相手の気持ちを思いやる事が出来ればいいのだと知り、少し世界が広がった気がします。

小田床情報板

10月

17日(日)・・・小田床天満宮例大祭

11月

14日(日)・・・鬼海山の神祭
27日(土)～28日(日)・・・地域交流文化祭
・・・イルミネーション設置

12月

12日(日)・・・中野山の神祭

鬼海ヶ浦に風来望オープン!

皆さん、こんにちは。今夏、下田南にバックパッカーズ(注1)「風来望」をオープンしました生田です。ドミトリ(注2)スタイルで1泊2,000円という低料金でご用意しております。素泊まりながら、自炊設備も充分整っており食事も安心です。目の前は海。マリンスポーツ、ワイルドライフをお好みの方に最高の宿です。



長期滞在歓迎です!

電話42-3911(生田まで)

(注1) バックパッカーズ = 旅の宿

(注2) ドミトリ = 相部屋

編集後記

◆少しずつ秋めいてまいりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。以前、謎の生物を会報小田床第16号で紹介し、結局「カマドウマ」という昆虫であることが分かりましたが、覚えてるかな? 発見したときは、(世紀の大発見やん!) と思っていました。側溝の泥あげ作業中、側溝の蓋を開けたらカマドウマが何匹も!! おいおい、謎の生物が、そがんいっぱいおったらダメやん! やっぱりたの便所コウロギでしたか! ガクッ(ウ・安孝)

公民館からのお知らせ

毎週水曜日午後6時から、下田南公民館で習字教室を開催しています。講師は寺元義光先生です。どなたでも参加できますので、一度、体験してみませんか。



↑ 去年の農産物たき売りの様子。作られた愛情こめられた出展者の野菜や漬物が、破格の値段でアツという間に完売しました!

今年も、文化祭の「秋」がやってきました! 来月、11月27・28日に下田南公民館で地域交流文化祭を開催します。農林水産物・手作りの工芸品や書道、俳句なんでも、どしどし出展してください! 28日のフィナーレでは、今年も農産物類のたたき売りを予定しています。ご家族みんなでのご参加、お待ちしております!

振興会からのお知らせ